令和3年度第9回理事会議事録

日 時 令和4年1月28日（金）午後7時00分より

場 所 あさぶ商店街事務所

出席理事 佐藤 典子 副理事長
劔物 忍 副理事長
木村 弘 専務理事
柏崎 辰徳 理事
生嶋 宏治 理事

欠席理事 稲川 正勝 理事長
内平 淳一 理事（委任状提出）
井上 尚謙 理事（委任状提出）

事務局 奈良 正彦

議 題 1、組合状況
2、第三者委員会意見書で指摘の各種規約、規程の整備
3、北海道地域商業ウィズコロナ対策支援事業報告書
4、経済産業省事業復活支援金への応募の件、その他

会議次第 1、開 会：

議長の氏名 木村弘専務理事

定刻に至り、専務理事木村弘氏開会を宣し、本日の理事会は定足数を満たしたので、有効に成立した旨を告げ、専務理事木村弘氏が議長となり、議案の審議に入った。

議長 議案第1号について審議に入る。Iの報告事項の（2）で、キタシヨウイン新年交礼会は、佐藤副理事長、劔物副理事長、木村専務理事にて参加。議案書IからVまで議案書に沿って確認、議案第1号について了承された。

議長 議案第1号II以下について資料に沿って事務局より説明を求める
事務局 議案書に沿って説明、了承された。

議長 女性部の報告を求める。

佐藤氏 議案書資料に沿って説明、MAP製作中であり、2月中にデザイナーと打ち合わせ、QRコードを地図に掲載、詳細な情報をホームページ上に載せていきたい。道振連からの女性部支援金は、年度をまたいでも使用可能と、道振連に確認済み。

議長 議題2に入る。劔物氏より説明を求める。

劔物氏 第三者委員会からの報告内容をまとめると、定款の修正2点と、必要な規約、規定がないと指摘されたのが、理事会のルール、権限がはっきりしていない、お金のルール、就業規則、給与規程、について、定款には就業規則、給与規定によると書いてあるが、規定がないので、作成していく。商店街の定款などがないものを新しく作る、わかりやすいものを作っていくということである。私のほうで、チェックしている。

事務局 劔物氏と2回ほど打ち合わせした。公益財団法人の規定などをサンプルとして記載している。別紙資料のコメントについて説明する。サンプルの15条であるが、劔物案では、理事長、副理事長、専務理事は総会で決議するとなっているが、定款では理事会にて理事長を選任するとなっており、どのようにするか、検討願いたい。

劔物氏 「総会の決議により」は削除し、定款の記載通り理事会にて決めることでよい。

事務局 「解職」の規定は、定款に規定はないが、どうするか。

佐藤氏 「行う。」ではなく、「行うことができる」ではないのか。

劔物氏 解職については、次回に持ち越すこととしたい。

生嶋氏 「行うことができる」でいいのではないのか。

劔物氏 次に臨時理事会について、設定しておいたほうがいいのではないのか。

劔物氏 理事の出席義務はどうするか。委任状でも出席とできるので、出席義務については規定したほうがいいのではないのか。理事会の決議事項に関しては、記載したほうが良いものだけを記載すれば足りる。案の16条(1)、(2)は特に記載しなくてもよい。

劔物氏 理事の取引の承認についてはどうか。

議長 理事の利益相反取引などについて、第三者に発注しキックバックを求めるなどの疑わしい事例があるとこれを防がなくてはならない。

劔物氏 利益相反にならないようにしなければならないので、理事に発注しないように文言を注意して決めなければならない。弁護士と相談してみるのも、保留としたい。

佐藤氏 第4章の「理事会の権限」という文言は妥当か。

生嶋氏 理事会の権限は必要だ。

劔物氏 理事会はこういうことが出来ますよという決まりを書いてあるので、権限で悪くない。

佐藤氏 理事会の権限のなかに取引の承認というのがある。

劔物氏 自分は承認ではなく、取引の制限としたい。

佐藤氏 理事会の権限と書いてあるのに報告が入っていることはおかしいのではないのか。理事会がすごい権限を持っているのではなく、いろいろなおかしいことにならないようにそれを確認していこうということで、権限があるということではないか。

劔物氏 次の責任の免除についてはどうか。

事務局 法律に免除について記載されている。
劔物氏 あえて書かなくていいのではないか。報告事項についてもいらぬのではない
か。
劔物氏 三役会はどうか。
佐藤氏 普通に三役会は設置されているのではないか。
劔物氏 現状では、三役会も行わず、議案についても事務局長が作ってるということ
ですが、内容については理事長が議案を考えたものに対して、もしくは理事長に
議題に挙げてくれと言ひ、それを副理事長なり専務なりが意見を吸い上げて議
案に入れてくれというべきだと思う。ワンクッションがないというのが問題で
はないのか。
議長 三役会は、定款にはないが、実際には実施されてる。
劔物氏 ここまでをチェックした。事務局について、理事会運営規定に入れるか。定款
上、事務局という記載はないのではないか。
事務局 定款上あるのは、32条に職員を置けるという規定がある。
事務局 この点は、理事会の話なので、理事会という組織の中に事務局がなければ、事
務はだれがやるんだ、ということになるので、理事会に事務局を置くというこ
とで書いておいてもいいかなと思う。
劔物氏 定款にもないので、表現を変えたほうがいい。
事務局 事務局を置くことができる、でいいのではないか。
劔物氏 その表記は入れることとする。
劔物氏 改廃については、記載しなくていい。議事録記載事項もあるので、この基準で
いい。
劔物氏 理事会運営規則についてはここまでとする。
議長 各種規約等については、ここまでとし、次回以降継続とする。議題3について、
審議する。報告書について、事務局から報告を求める。
事務局 支援事業の終了報告書を資料に基づき説明する。
議長 議題に供し、了承された。
議長 議題4について事務局に説明を求める。
事務局 資料に基づき説明する。
議長 議場に諮り、承認される。
事務局 議案書に間に合わなかったが、イラストレーターへの購入について検討してい
だきたい。年間で72000円ほどになる。
議長 議場に諮り、五叉路製作については必要である以上購入については承認するか、
議場に諮る。全員承認となる。
以上にて理事会を終わる。
議長 次回理事会は2月28日とすることを確認し、以上をもって理事会を終わる。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、出席理事がこれに記名押印する。

令和4年1月28日

議長理事	専務理事	木村 弘	
	理事長	稲川 正勝	欠席
	副理事長	佐藤 典子	
	副理事長	劔物 忍	
	理事	内平 淳一	欠席
	理事	柏崎 辰徳	
	理事	井上 尚謙	欠席
	理事	生嶋 宏治	

*PDFにて記録のため、押印は省略した。